

あなたと私とみんなの『平和』



girl scouts
Okayama

ガールスカウト岡山県連盟

ねらいとした
テーマ

- ・SDGsの17の目標について知り、自分に何ができるか考える。
- ・平和とはどんなことか、自分にとっての平和、他の人にとっての平和について考える。
- ・ジェンダーの不平等やさまざまな差別(特にコロナ差別)について考える。

【実施内容・方法】 日時・場所：(金光会場)2021年10月17日 10時～15時 (金光公民館)
(西大寺会場)2021年11月3日 10時～15時 (百花プラザ)
参加者：91名(スタッフ20名)

- ・コーナーA『SDGsとは?』
SDGsについて、カルタやパズルで知る
- ・コーナーB『ジェンダーの平等』
家庭内の仕事からジェンダーの不平等を考える
- ・コーナーC『穏やかな世界』
クラフトをしながら心の平穏を保つ方法を考える
- ・コーナーD『さまざまな差別』
特にコロナ差別とシラスリボンについて知る

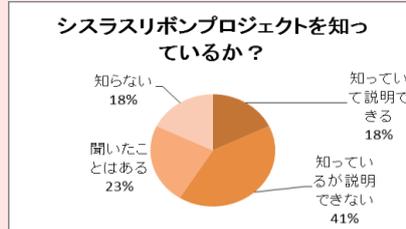
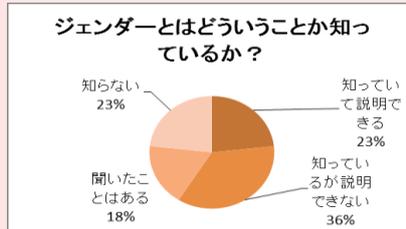
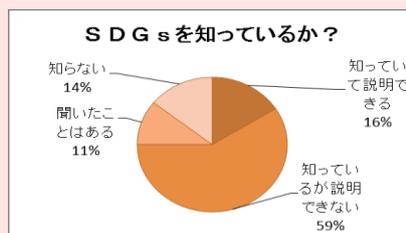


【成果・効果】

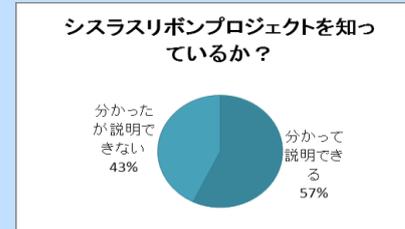
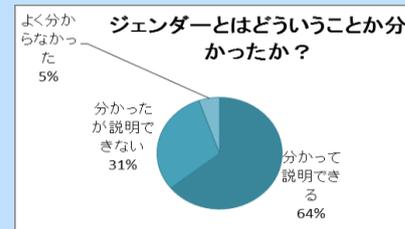
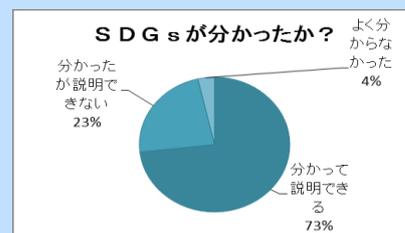
事前・事後のアンケート結果から右のグラフの通り、『分かって(誰かに)説明できる』の項目があがったことにより、
・SDGs ・ジェンダーの平等
・シラスリボンプロジェクト
について、多くの人に広められる。コーナーCでは、自分とは違う意見や考えに対して、どうするか？意見のくい違いによって生じる感情の変化にどう対応するか？各々の方法を考え、同時に他の人の意見を否定しない大切さを学んだ。

参加者の感想の中から特に印象的だったものは、『知らず知らずのうちにしていたことが、実は差別だったりしたことに気付いた。これからは、発言する時も少し少し考えてから言葉にし、差別をなくしていきたい』

事前アンケート結果



事後アンケート結果



【改善点等】

- ・コーナーによっては、説明する時の言葉や内容が、小学生低学年には多少難しいものもあった。低学年向けに言葉の言い換えや、分かりやすい説明の仕方を工夫する必要がある。
- ・参加者募集方法と会場選定(誰でも参加できるよう、オープンな会場)の見直し。
- ・コロナ禍でも予定通り実施できるようなプログラム(オンライン含む)の計画。